

10

医療法人財団健和会

みさと健和病院

341-8555 三郷市鷹野4-494-1

TEL 048-955-7171

FAX 048-948-0007

URL https://gakusei.kenwa.or.jp/

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

282床

医師数

50人

指導医数

21人

外来患者数
(1日平均)

720人

入院患者数
(1日平均)

250人

救急外来
患者数
(1日平均)

74人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

6人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.1人

診療科目

内科／消化器内科／呼吸器内科／循環器内科／内分泌代謝科／リウマチ科／小児科／外科／整形外科／脳神経外科／皮膚科／泌尿器科／肛門外科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／放射線科／精神科／リハビリテーション科／麻酔科／消化器外科／救急科／病理診断科

病院の特徴

総合内科研修でみっちりと基礎を身に着ける。患者の退院後まで見据えた医療の実践を学べる。各科の垣根が低く、他科へのコンサルトがしやすい。

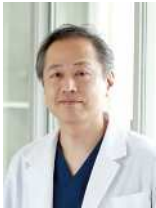
みさと健和病院は大都市近郊の埼玉県三郷市にあり、第二次救急医療を担う中核的医療機関です。研修理念を「良識のある社会人、思いやりのある医療人としての成長を促す。将来の専門にかかわらず、医師としての基本的な診療能力と学習能力を習得できるように援助する」と掲げ、地域第一線医療機関でのプライマリ・ケア、在宅医療の先駆的实践、総合診療を中心とした内科研修、必修としている整形外科研修、外来研修、往診研修などに力を入れています。

三郷市は近くに大規模な医療機関が少ないこともあって、当院は老人はもちろん青壮年・婦人・小児をめぐる多様な疾患の医療を担っています。特に、第二次救急における当直研修などを通じて、救急疾患・外傷の初期対応の習得もできる事が特徴です。

支援制度

- 見学補助／あり
- 住宅補助／あり
- 宿舎／あり
- 産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ



医師研修への思い

みさと健和病院院長/初期研修プログラム責任者
岡村 博
出身大学:秋田大学

当院は1994年に臨床研修病院の指定をうけました。当時、大学病院が主流の中、最小の病床数で指定を受けることができたのは、外来研修や往診研修など、地域に密着した医療そのものの研修が認められたのだと思います。研修制度に移行後も、地域病院ならではの研修を大切にしつつ、必修科目を網羅するプログラムを作ってきました。

どんな医師になりたいのか、自分の進むべき方向を決める時期が初期研修期間であり、臨床研修病院はその手助けをするところです。初期研修の目標は医療技術の獲得だけではなく、チーム医療の実践、患者さん目線の思考、取り巻く環境への配慮など、bio-psycho-socialといわれる複合的な問題解決能力の獲得も含まれます。

地域の人たちの健康を守り、病める人たちの支えになりながら、実は自分たちも成長させてもらっているのです。常にon the job trainingの気持ちを持ち続けたいものです。

初期研修を行う上での魅力

研修医2年目
芹澤 ひなの
出身大学:浜松医科大学(2024年卒)

総合診療の力をつけることができる病院で初期研修を行いたいと考えていました。病院見学の際に、研修医が上級医と相談しながら主体的に治療方針を決めている姿を見て、当院での初期研修が魅力的だと感じました。入職してからその印象は変わらず、総合診療科ローテーション時は上級医と一緒に多くの患者さんを担当し、退院後の生活まで見据えた支援が必要だということを学びました。地域の医療に貢献するためには、医学知識のみではなく患者背景や思いにもフォーカスするべきであり、そういった患者中心の医療を行おうという意識がスタッフ皆さんにある病院だと思います。また、300床未満の小規模な病院のため科の垣根が低く、他科の先生への相談のハードルが低い点も、初期研修を行う上での魅力の1つではないかと思います。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

7人

初期研修医数
(2年目)

7人

昨年度
マッチング
受験者数

12人

募集人数

8人

当直日数
(月平均)

4日

当直
開始時期

1年目 6月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

2~3人

主な
出身大学

千葉大学／愛媛大学／東京医科大学／東京女子医科大学／関西医科大学／金沢医科大学／群馬大学／東京大学／日本大学／浜松医科大学

研修プログラムの特色

1年目は4月から総合内科で研修を開始。病院に慣れると同時に、入院から退院まで多くの症例を一連で経験することができます。整形外科は地域病院として腰痛や関節痛を訴える患者さんが多く、プライマリ・ケアの部分で今後の専門分野によらず、初期研修のうち2ヶ月は経験してほしい、との思いから必修としています。2年目の地域医療研修は3ヶ月を必修とし、外来研修や訪問診療を通じてプライマリ・ケアを学ぶ機会としています。外来研修は、1年目後半の8ヶ月と地域医療の3ヶ月で週1単位の外来枠を持つようにしているため、初診の患者さんや慢性疾患の管理を継続的に学ぶことができます。また、総合内科は週2回・救急は週1回、指導専任医を配置。指導医が忙しいタイミングなどで相談にくい場面も出てきますが、指導専任医を配置することで、ショートプレゼンなどを通じてコンサルトを行ったり、じっくりと時間をかけて問題解決を行えます。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	総合内科				外科		整形外科		救急科		総合内科	
2年次	精神科	産婦人科	小児科	救急科	地域医療			選択科目				

※必修科目(内科計6ヶ月、外科2ヶ月、整形外科2ヶ月、救急2~3ヶ月+救急外来・当直研修4週、地域医療3ヶ月、小児科1ヶ月、産婦人科1ヶ月、精神科1ヶ月)
※選択科目(上記科に加えて、総合内科、循環器内科、消化器内科、泌尿器科、麻酔科、臨床病理科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科、皮膚科)

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

● 給与 / 1年目:355,050円/月、2年目:406,600円/月
● 諸手当 / 当直手当(時間外手当として支給)
家族手当(最初の1名12,000円、以降1名につき8,000円)
● 勤務時間 / 8:30~17:30

● 保険 / 組合健保(東京医業健保組合)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険
● 休暇 / 4週8休、夏期休暇(5日間)、年末年始休暇(5日間)、年次有給(1年次10日・2年次14日)、時間有給休暇もあり
● その他 / 給与は住宅・固定時間外手当込み
・法人独自の共済制度あり
・学会保障あり(費用:年間10万円まで、日数:年間7日まで)
・採用された研修医には引越越し料金の支給規程あり

応募連絡先

みさと健和病院 医局事務室 医学生担当:医学生担当

TEL 048-955-7171(代表) FAX 048-948-0007 Mail gakusei@kenwa.or.jp

31

32